

令和2年度岡山県農林水産総合センター 水産研究所 機関評価結果票

1 運営方針及び重点分野	非常に優れている 人	優れている 4人	妥当 2人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 「美しく豊かな・・・」といったスローガンの表現でなく、具体的到達点の共有が必要。 2. 岡山県の特性を活かし、社会のニーズに応じた研究施設として重要である。 3. 本県水産業の発展に必要な様々な重要研究が進められており、評価でき妥当である。 4. カキ養殖におけるノロウイルス対策や、新規漁場の開拓等により、安定生産の方向付けを願う。					
2 組織体制及び人員配置並びに 予算配分	非常に優れている 人	優れている 2人	妥当 4人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 適切な人員配置や予算配分に努めており、統合・集約を進めたことは良い。 2. 厳しい県財政の中、外部資金を積極的に獲得し予算確保している点が評価できる。 3. 外部資金獲得に関しては、先進的な課題を提起するリーダー的役割も期待する。					
3 施設・設備等	非常に優れている 1人	優れている 1人	妥当 4人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 種苗生産施設の建替に着手するなど、設備の統合と充実に努めている。 2. 老朽化した機器の入れ替えや必要な修理は、早め早めにしっかり行って欲しい。 3. 最新の研究施設や設備が備えられ十分に活用されており、非常に優れている。 4. 特電資金により高度な機器を導入しているが、活用が十分でない。活用と成果の発表を期待する。 5. 生産者を支える機関なので、それなりの施設が必要。特に検査設備の充実に願う。					
4 研究成果	非常に優れている 人	優れている 4人	妥当 2人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 岡山県における水産上重要種の資源増殖等に有用な成果が得られていることは高く評価できる。 2. 限られた人員と予算の中で、一定の研究成果は上がっている。 3. 論文投稿や学会発表が更に増えることを期待する。若手職員にはモチベーションアップに繋がる。 4. 投稿や学会発表は、計画的な研究と上位者の丁寧な指導が不可欠である。 5. 県民に対する普及は、県漁連や生協など民間との意見交換、協働が大事である。 6. 成果を上げているが、県民に対して開かれているかどうかという点では、更なる工夫が必要。					
5 技術相談・指導、普及業務、行政検査、 依頼試験、情報提供等所掌業務の実施状況	非常に優れている 人	優れている 1人	妥当 4人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 漁業者だけでなく県民に対しても、業務内容のアピールが必要。 2. 理解を深めていただくために、SNSの活用や食べる経験を伴うイベントの実施もあると良い。 3. 成果を消費に繋げるよう、もう少し力を入れてはどうか。 4. 漁場環境の改善には、研究者、漁業者、企業、教育、消費者などに関わりを広げると力になる。 5. 公開型の成果発表会は大変重要である。今後はオンラインでの開催も検討しては。 6. 広く小中学生を受け入れ、業務を積極的にアピールして欲しい。魚に興味を持って貰える工夫も。					
6 人材育成	非常に優れている 人	優れている 1人	妥当 4人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 若手職員を中心に、水産専門分野の学会への積極的な参加が望まれる。 2. 博士の学位取得を目指す研究職員の増加を期待する。 3. 本県水産に応用できる研修会等に参加し、他機関との交流も進め、人材の活性化に努めて欲しい。 4. 19名の職員が、3年間で研修参加が延18名は少なすぎると思う。 5. 漁業に携わるための人材育成は考えておられないのか。					

7 他機関との連携	非常に優れている 1人	優れている 2人	妥当 3人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 多くの機関と連携し、重要研究を進めていることが評価できる。 2. 同様の課題を抱える他県の研究所と連携することで、研究の効率化が期待できる。 3. 受託研究を積極的に受け入れて、本県水産業に関わる事業として進めて欲しい。 4. 水産以外の研究機関との連携も加えて欲しい。					
8 県民・地域への貢献	非常に優れている 人	優れている 3人	妥当 2人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 研究成果を県民に普及するという点に工夫が必要。 2. 研究所の目指していることや成果などを、もっとアピールするべき。 3. 研究に関心のある人や漁業を応援したい人と、定期的な意見交換会を開催しては。 4. 引き続き積極的な情報発信に努めて欲しい。 5. 県民が岡山の水産物の味を、実際に食べて知ることができる機会の提供を検討して欲しい。 6. コロナで発表会は中止、漁業者は減少、目に見える地域への貢献は一層難しいが、今回委員会で話題になったノリの加工やアカモク養殖、タコ養殖などは、目に見えやすい課題で成果を期待する。 7. 出前授業に出来るだけ出かけて、岡山の水産をアピールして欲しい。					
9 前回指摘事項への対応	非常に優れている 1人	優れている 人	妥当 5人	見直しが必要 人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 真摯に、適切に対応されており、妥当である。					

総合評価	非常に優れている 人	優れている 3人	妥当 2人	見直しが必要 1人	全面的見直しが必要 人
助言、指摘事項等 1. 漁業者への情報提供や養殖指導、専門機関との連携は行われており、研究成果も出ているが、県民のニーズや消費に繋がっていない。 2. 情報発信が一方的で、受け取った側からの反応を受け止める方策がなされていない。 3. 永年行ってきた研究成果を無駄にせず、消費を意識した分野にも一歩踏み出して欲しい。 4. 岡山県の水産業の発展に有益となる様々な事業が進められており、有用な成果も得られていることから、総合的には優れていると評価するが、県産水産物の美味しさや魅力については、県民への理解や普及は十分とは言えない。今後は、県民が県産水産物を食べて魅力を実感できるような機会の提供も期待する。 5. 県の水産業を支える重要な施設であることは理解でき、県民ニーズや漁業関係者の要望に沿った研究を実施し成果を挙げている。ただ、県民に伝わっているかという1点のみ疑義が残る。他部署との連携を深め、県民に届けるという点に力を入れて欲しい。特に若者向けの施策が必要と思う。 6. 少ない予算と人員で成果を挙げている。今後も、県民へ岡山の水産を紹介し、本県水産業の発展に尽力願いたい。					